

RECITAL REPORT

Challenges of advanced course students

全国9ヵ所でミニ発表会を実施！

6月は、アドバンスコース在籍の受講生による「ミニ発表会」が札幌・仙台・東京・横浜・浜松・名古屋・大阪・広島・福岡の全9ヶ所で開催されました。

今回は、「POWER！～みんなの元気を全国に届けよう～」をテーマとし、子供たちの希望や想いを込め、それぞれの地域の仲間たちと全国に向けて発信しました。

各地域の特色を盛り込んだ振付を披露！

今回は、ダンスとモデルショーリングを組み合わせた難易度の高いものでしたが、その中でも見どころは、各地域毎に考えたオリジナルダンスの振付です。自分たちの暮らす地域を知り、仲間意識を持ちながら、更に全国の仲間たちとつながる機会となり、アカデミー生たちにとっても、新しい発見があったのではないかと思います。

3月より始まった練習の成果をいつもと違う会場で、保護者の方々の前で披露するという新しい試み。見られるということでももちろん緊張はあったかもしれませんか、年末の最終審査で大きなランウェイを経験している「ファイナリストコース」の先輩として、少しでもなにか達成感を感じただけたら嬉しいです。

このアドバンスコースの皆さんには、これから大きなステージ「Tokyo Creative Festival2022」の本番に向けたレッスンがスタートします。

今回の発表でさらに自信をつけて、本番に臨みましょう！皆さんお疲れさまでした！



Interview

レッスンに参加したアカデミー生に感想を伺いました！



①ミニ発表会に参加した感想を教えてください。ダンスもモデルショーリングも大好きなので、とにかく楽しめました！いつもはレッスンが違うクラスの子たちと、ひとつのパフォーマンスを作り上げることができ嬉しかったです！

②本番で頑張ったことはありますか？学校がお休みの日は、お家でレッスンの時間に充てています。レッスン動画を見ながら少しづつコツコツと練習を頑張りました！

③TCKFへ向けた意気込みを聞かせてください。去年のTCKFは終わった後も余韻に浸っちゃうくらいすっごく楽しかったです。これから始まるTCKFのレッスンで学ぶことが本番で発揮できるように頑張ります！

MAMA'S VOICE

初めて会場レッスンの様子を見ることが嬉しかったです。

発表も緊張している様子ではなく、堂々とパフォーマンスが出来ていたので、良い思い出となりました。自宅では、いつもTVモニターにレッスン動画を映して練習しています。発表会に向けて、向きが合っているか一緒にチェックをしながらレッスンを頑張っていました。また、普段は1人でコツコツ進めるタイプなので、レッスンの中で少しでも出来る様になったものがあれば「見て～」と何回も何回も見せに来られます(笑)。そこで褒められるのが嬉しくて頑張る子なので、今年のTCKFも楽しんで参加してもらえるようにサポートしたいです！

GRAND PRIX

今月号でもベストキッズグランプリ2021の皆さんを紹介していきます！

インタビューと共に是非ご覧ください！

Q1: 最終審査の時に一番意識していたことは何ですか？

Q2: アカデミーのレッスンで一番印象に残っていることを教えてください。



●ウイローハナちゃん

A1:スマイルと着物を良く見せる様に色々なポーズを考えました！そして3秒止まる事を意識して、姿勢を良くして歩く事です！

A2:最終審査のレッスンの時です！オンライン授業を視聴して復習していました！



●ヒナタくん

A1:まずは笑顔。そして練習してきたことを発揮できるよう、集中して舞台に立つことを考えました。

A2:オンラインレッスンが多くなってしまったので、スタジオレッスンがとても楽しかったです。中でもダンスのレッスンが直接指導してもらえて楽しかったです。



●メイサちゃん

A1:笑顔！失敗しても笑顔だけは忘れずに、まっすぐ前を見て歩きました。

A2:TCKF「カモメのマナ」のダンスレッスンが一番心に残っています。オンラインレッスンでアシstantをさせてもらい、スタイルオフスキンでは先生やみんなと見える事がすごく楽しみでした。



●アイルちゃん

A1:緊張してしまうけど練習通りに笑顔で歩ける様に意識しました。

A2:ウォーキングやボージングのポイントなど難しかったですが何度も練習して本番に臨みました。

INSTRUCTOR'S VOICE

今回のミニ発表会の振付を担当したモデル講師とダンス講師からメッセージを頂きました！技術だけではなく、チームワークや見せ方など、学びの多い振付でしたね。先生たちの振付に込められたメッセージを是非考えてみて下さい！



皆さんミニ発表会お疲れ様でした！モデルのショーリングを担当した甲斐琴珠です。各地区、個性があってファッショやボージングなど元気盛りだくさんでしたね！レッスンではオンラインが多い中、ダンスパートからモデルパートの切り替えが難しかったかと思いますが、本番はきちんと切り替えができていたかと思います。本番の動きを見ていると家でたくさん練習したのがうかがえました。モデルといふ職業は喋らない事が多いので体で表現をします。表情やウォーキング、ボージングで見ている人に伝えます。何をどう伝えたいのか、これからもレッスンでそれらをレベルアップしていきましょうね！



ミニ発表会ダンスの振付を担当しました真田慶子です。皆さん、ミニ発表会本当にお疲れ様でした。少ないレッスンでもオーディマンドを観て沢山練習してくれたことがすごく伝わってきました。C~Sクラスまで合同で作品を作り上げること、各地区オリジナルのパートを魅せること、お家の目の前で発表をすること、初めての事が沢山ありましたね。大きい子が小さい子のフォローをするなど、各地区協力し合ってとても頑張っていました。今回学んだこと、出来る様になったことを忘れず更に高みを目指して、引き続きレッスンに励んでください！そして、協力してくれたご家族の方への感謝を忘れないでくださいね。

INSTRUCTORS in other areas!

今回は、各地の先生たちと一緒に発表会を盛り上げました。それぞれの地域で活動し、子供たちの成長を見守ってくれる先生たちもご紹介いたします！



「札幌エアリアモデル講師を担当しております、南部祐子と申します。キッズモデルとして活躍したいお子様に向けて、モデルマナーとウォーキング・ボージング指導をしておりますが、日々感じることがあります。札幌のキッズモデルたちは、皆さん「礼儀正しく」「優しく」「笑顔がステキ」です。北の大地、北海道という大自然の中で、のびのびと成長する子供たちを、今後もモデルというフィールドでサポートさせていただきたいと思っております。」



皆さんこんにちは！仙台校モデル講師、相澤和子です。私は17歳からモデルを始め、今も現役モデルでTV番組に出演している他、ランウェイショーのプロデュースや映画のロケーションコーディネーター、キャスティングもしています。その中で、子役の方とお仕事をすることも多いのですが「かわいがられ力」というものが大事なのではないかと思います。その最たるもののが「あいさつ」です。自分からハキハキ、きちんとあいさつできる子は記憶に残りますし、覚えられます。私が担当する仙台校では、まず「あいさつ」がきちんとできるように説明、指導しています。「あいさつ」は大人になっても役に立ちます。そして、笑顔や姿勢も一度身に付けたら一生ものです。

MVP

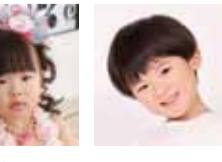
ベストキッズアカデミーでは、6月4日(土)、5日(日)の二日間で、ベビークラス『リトミック』、トドラー・キッズ・ジュニアクラス『演技』の課題発表をオンラインで実施しました。課題発表に挑戦してくれた皆さんの中から、見事MVPに輝いた9名を発表します！



●千葉校
イチカちゃん



●大阪校
コハウくん



●横浜校
コハルちゃん



●広島校
カエデちゃん



●福岡校
キセキくん



●札幌校
ユガくん



●仙台校
サアヤちゃん

●神戸校
セアルちゃん

3回目となった今回は、小物を使ったり空間を上手に使ったりと、発表の仕方に工夫を凝らしていた方が多くいました。限られた発表時間の中で、印象に残るような発表ができるように考え、練習したという方が、とても良く伝わってきました。回数を重ねるごとに、スキルを身に着け、着実にレベルが上がってきている生徒たちの頑張りを、ぜひ応援していただけたら嬉しい思います。次回はベビークラス「リトミック」、トドラー・キッズ・ジュニアクラス「モデル」のオンライン課題発表会を実施します。MVPを目指して頑張ろう！